

第9回精神保健福祉士 専門科目 (やまだ塾)

国家試験 問題・解説

＝⑤精神保健福祉援助技術<事例23>＝ (問題75～問題77)

【精神保健福祉援助技術】

(精神保健福祉援助技術・事例問題3)

次の事例を読んで、問題75から問題77までについて答えなさい。

(事例)

K特定非営利活動法人(以下「K法人」)は、幾つかの診療所や訪問看護ステーションと連携を図り、重い精神障害者への家族療法を行い、一定の効果があることを経験してきた。さらに効果を上げるために、K法人に勤務するH精神保健福祉士が中心となり参加メンバーは固定方式の家族教室を開催することにした。開催の予定は、3か月後の5月である。(問題75)

家族教室は、同法人の会議室で行われた。当日、H精神保健福祉士は、同僚のP精神保健福祉士と一緒に会場を設営した。各座席には、お茶とお菓子を準備し、小さな花瓶に深紅のバラを飾った。そして、二人の精神保健福祉士は、開始の1時間前には会場に待機した。定刻の午後2時には、案内を出した8家族全員が出席し、夫婦で出席した人もあり、参加メンバーは11人であった。(問題76)

初対面の人が多かったので、最初に自己紹介をしてもらうことにした。H精神保健福祉士は、バラの花を一本手に持ち、「このバラを今から回しますから、バラを手にした人は、自己紹介をした後バラに関する思い出を話してください。終わったらお隣の人に心を込めて渡して下さい。では、私から始めます」と語り、自己紹介を始めた。一人、二人と自己紹介が進むにつれ、バラにまつわる各自の思い出が語られ、自己紹介が終わる頃には、最初の緊張感は無くなり、グループに温かさが醸し出された。(問題77)

問題 75 H精神保健福祉士が、家族教室を開催する前に行う業務に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 効果を高めるために、対象者を発病後間もない精神障害者本人と同居している家族に限定した。
- B. K法人内で事前に家族教室に関する講師を招き研修を積み、連携機関である診療所や訪問看護ステーションに開催趣旨の説明をし、協力を依頼した。
- C. 家族教室の効果を上げるために、達成が確認できる具体性のある事柄を目標とした。
- D. 重い精神障害者の家族教室の呼びかけでは、本人の不安が増すので予備的接触としての家庭訪問を避ける。

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2007 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

(組み合わせ)

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | × |
| 3 | ○ | × | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | × |

問題 76 家族教室を円滑に進行するために、H精神保健福祉士とP精神保健福祉士が行った援助内容に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. 座席をスクール型に配置した。
- B. 開始時間より早く来たメンバーには、隣席の人を紹介した。
- C. 不安の高いメンバーには、別室を準備した。
- D. 個別の相談を求めてきたので、終了後話し合うことを約束した。

(組み合わせ)

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | × | ○ | ○ | × |
| 4 | × | ○ | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問題 77 H精神保健福祉士が家族教室を円滑に進行するため、開始時に行った援助内容に関する次の記述のうち、適切なものに○、適切でないものに×をつけた場合、その組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- A. バラの花を使ったのは、メンバーの緊張や不安を取り除くことを目的としたアイスブレイキングである。
- B. 家族は、訪問看護や往診に過度の期待を抱く傾向にあるため、最初に、家族教室にも過度の期待を抱かないよう求めた。

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2007 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

C. 参加メンバーの中から社会資源に関する質問が出されたので、簡単に説明し、後日改めて、詳しく取り上げることにした。

D. K法人の業務内容や、家族が健康で豊かに生活できるよう支援していきたいことなどの開催趣旨を説明した。

(組み合わせ)

| | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | × | ○ | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ | × |
| 3 | × | ○ | × | ○ |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |